

【 地域資源を活用した商品開発セミナー（後期） 実施概要 】（求職者向け）

目 的	北見地域が有する豊富な食資源を活用し、高付加価値化商品を生み出すことでさらなる地域活性化を目指す。北見地域発の技術を活用し、機能性を有する商品を開発する方法や商品の販売など幅広い知識を有する人材を養成するセミナーを実施し、求職者の早期就業や創業者希望者を支援する。
対 象 者	求職者・創業希望者等
内 容	1 1 月 2 4 日 「エゾシカ肉を使用した活用実習」 ・大井講師より、有害鳥獣のエゾシカの有効活用で地域の有力な資源となることの説明とエゾシカ肉を使ったロースカツや北見産ジャガイモのピュレなどのレシピの実践を行いました。 1 1 月 2 6 日 「地域資源の活用した商品化事例」 ・黒瀧講師より、地域を活性化する一つの方策として地域資源を活用した商品開発と販売があることと、管内の事例紹介、販路拡大の課題について教えてもらいました。 1 1 月 2 8 日 「オホーツクの食材を使用した活用実習」 ・梶井講師により、地域資源を活用したオホーツク北見塩やきそばを作り上げた過程を説明いただき、地域資源の活用が活力を生むことなどを学び、その後、オホーツク北見塩やきそばレシピの実践を行いました。 1 1 月 2 9 日 「地域食材の活用術」 ・抜山講師より、特産品は地域の魅力を映す鏡であることやオホーツク地域の特産物で作った製品の紹介と今後魅力が出てくる可能性がある特産物について学びました。
期待効果	地域資源を活用した商品開発することで、地場産品高付加価値化事業や地産地消フェスタなど当地域の強みである1次産品のさらなる有効活用や商品化を後押し、雇用機会を創出する。
開 催 日	1 1 月 2 4 日～1 1 月 2 9 日の間の4日間（全4回）
会 場	オホーツク木のプラザ（北見市泉町1丁目3-18） 北見市民会館（北見市常盤町2丁目1-10）
参 加 者	20人（内対象者10人） アウトプット指数10人（達成率100%）  前後期合計のアウトプット指数21人（達成率105%）